

(別表第1の4)

事業所名グループホーム あおぞら

## 目標達成計画

作成日：平成 22年 3月 22日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	26	記録と介護計画・モニタリングに関連性を持たせ、確認しやすい記録方法の検討を行なう。	記録と介護計画・モニタリングに関連性を持たせ、確認しやすい記録方法の検討を行なう。	①3/18日カンファレンスを行い、職員一同現状の問題点を認識した。 ②現在の記録方法を生かして関連性ももてる記録方法の検討を行なう。	2 か月	
2	23	利用者の思いや意向の情報を、日々の生活の様子や会話の中から把握し、記録を重ねていくことで全職員が情報を共有できるような取り組み。	利用者の思いや意向の情報を、全職員が共有できる方法の検討。	①3/18日カンファレンスを行い、職員一同現状の問題点を認識した。 ②利用者の思いや意向を、全職員が共有できるような記録・取り組み方法の検討を行なう。	4 か月	
3	35	様々な条件を考慮しながらの災害対策の取り組み。	昼間・夜間等様々な条件を考慮した問題点の検討。	①3/30日運営推進会議で、地域参加での避難訓練の協力をお願いする。 ②様々な問題点の検討。 ③様々な条件・問題点を考慮しての全職員での避難訓練の積み重ね。	12 か月	
4	33	看取り介護の考え方やホームとしての支援体制等を全職員で話し合う。段階ごとの対応方針の文書化。	看取り介護について全職員で話し合い確認する。職員のストレスや負担の軽減。	①カンファレンスを行い、全職員で話し合いを重ねる。 ②段階ごとの対応方針の文書化。	12 か月	
5	4	運営推進会議のメンバーが固定化している。より多方面からの意見や情報を得てサービスに反映させては。	より多方面からの意見や情報を得るよう、状況や議題に応じて参加者を検討する。	①3/30日運営推進会議で、平成22年度年次計画に沿って参加者の検討を行う。 ②職員を固定化せず、出来る範囲で参加を検討する。	1～3 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

(別表第1の5)

## サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他( )